

【12月23日（木）朝礼のお話】

全校のみなさん、おはようございます。

今日は、2021年最後の登校日です。この朝礼のために、朝早くから児童会役員の皆さんが会場準備をしてくださいました。ありがとうございます。こうして陰で動いてくれている人がいるから、いろいろなことが上手く進んでいることに感謝しています。

さて、2021年もあと少しで終わります。みなさんと4月からの草平小学校を振り返ってみましょう。新型コロナウイルスの感染拡大により、4月7日の始業式は放送で行いました。みなさんは、教室のスピーカーから流れる放送で、新しい担任の先生の発表を聞きましたね。覚えていますか？

ゴールデンウィーク前後で増えた新規感染者数も、6月には比較的落ち着いてきたので、草平小学校ができてから75周年の記念に、運動場で航空写真を撮りました。みんなで描いた「くさひラッコ」がとてもかわいかったですね。

その後、夏休みに向けて感染状況が一気に悪化しました。開催が心配された、東京オリンピック、パラリンピック。無観客でしたが開催が決定しました。先生は、テレビを通してですが、日本人選手はもちろん世界のアスリートの活躍する姿を、たくさん見ることができてとても良かったと思いました。必死に練習を重ねても、本番で力を発揮することができないこともあるという現実や、障がいのある選手が今もっているものを最大限に生かして記録にチャレンジする姿から、たくさんのがことが学べたと思います。みなさんは何の競技、どの選手が心に残っているでしょうか。

夏休みが明けた9月。まだまだ感染拡大がおさまらず、延期をした野外活動や修学旅行も11月に再延期となりました。

後期が始まった10月には、感染拡大状況も落ち着き、少しずつ学校も本来の姿を取り戻し、2年ぶりの運動会を実施しました。高学年のみなさんのリーダーとしての取り組みに成長を感じ、みんなで一つの行事を成功させようとする姿は素晴らしいと感動しました。

11月は、とても忙しい月でした。5年生の野外活動から始まり、各学年の社会見学、学習成果発表会、最後に6年生の修学旅行と、大きな行事が目白押しでした。たくさんの行事を通して、「実りの秋」の言葉どおり、どの学年のみなさんも大きく成長しましたね。また、約1年9か月ぶりに体育館に集まって朝礼を行うこともできました。

そして12月。保健委員会のみなさんが工夫して行った「学校保健委員会」、人権週間にはパラリンピックのカヌー選手の加治良美さんにお話をしていただき、「自分らしく生きること。そして夢をもって、その夢に向かって頑張ることの大切さ」を学びましたね。

こうして振り返ってみると、昨年度とはちがい、コロナ禍でもいろいろな工夫をして、たくさんのことに取り組むことができました。どの学年のみなさんも、同じクラスと一緒に過ごすことで、先生や友だちからたくさんのことを学んでいると思います。時にはトラブルもあったと思いますが、それをどうしたら解決できるかを考えて、様々なことを身に付けたことでしょう。一人一人、2021年の自分をしっかりと振り返り、2022年という新しい年を前向きな気持ちで迎えられようようにしてください。

さあ、いよいよ明日から冬休みです。クリスマス、年越し、お正月と楽しい行事がたくさんありますが、感染防止対策をしっかりとって体調管理に努めてください。ずいぶん落ち着いていた新型コロナウイルス感染症ですが、新しい変異株の「オミクロン株」の流行の兆しが出てきています。重症化のリスクは低いそうですが、感染力がかなり強いと言われています。冬休みも、「マスク」「手洗い」「ディスタンス」「換気」を意識し、「規則正しい生活」「バランスのよい食事」「適度な運動と質のよい睡眠」を心がけて、健康で楽しい冬休みにしてください。

年が明けて2022年1月7日に、こうしてみんなと元気に顔を合わせることができることを楽しみにしています。以上で先生のお話を終わります。